

第 45 回日本学生オリエンテーリング連盟総会議事録

2006 年 9 月 17 日(日)

広報部長 高瀬 悠太

出席：26 校

1. 議長の選出

日浅巧(大阪大学)を議長に選出した。

2. 新幹事の後付け承認

会計に中條恵介(千葉大)、会計監査に太田恒平(東大)と岩橋愛(椋山女学院大)が承認された(賛成多数だが、細かい人数は不明)。

3. 日本学連規約の改正

議論不足ということで、議題から外した。

4. 愛知インカレ地図代の清算について

幹事会での議論を報告した(第 1 回幹事会議事録の議題 12、第 2 回幹事会議事録の議題 6 を参照)。

今後は、予算案を出してもらうなどして、大きな赤字が出ないように対応していく。それでも赤字になるようならば、参加費の値上げも検討していく。

5. 活動報告書について

幹事会での議論を報告した(第 2 回幹事会議事録の議題 5 を参照)。

活動報告書は約 350 冊製作されており、必要な分(加盟校 2 冊、準加盟校 1 冊など)を配布しても、だいたい 100 冊は余っているらしい。この在庫分の処理及び、今後の製作部数について、幹事会で検討していく。

6. 日本旅行への要望書提出について

(1) 要望書提出までの推移

(2) 今後のインカレ輸送について

(3) これからの要望書提出について

幹事会での議論を報告した((1)・(2)は第 1 回幹事会議事録の議題 6 を、(3)は第 2 回幹事会議事録の議題 4 をそれぞれ参照)。

宿での食事の統一について

食事の統一は、過去に行われたことがある(2004 年度日光インカレ)が、決められているわけではない。しかし、全ての宿で食事がバラバラというのも問題と思われるので、ガイドラインを用意する予定。

7. 日本学連のコントローラー派遣について

幹事会での議論を報告した(第 1 回幹事会議事録の議題 9 を参照)。

「コントローラー派遣制度は残すが、補助金は出さない」という幹事会での決定が、(23/26 校)で承

認された。

8. インカレ予算削減案

資料「インカレ報告書の個人配布中止決議案」参照。

いくつかの予算削減案の1つとして、報告書の個人配布について取り上げた。

案の概要

- ・配布部数を減らすことで、配布にかかる人的・金銭的成本を削減
- ・印刷を学生側で担当する(今まではジェネシスマッピングに委託)ことで、制作費(230～603円の間)を削減
- ・今年度秋インカレ又は春インカレからの実施を目指す

議論の経緯

学生側で印刷を担当することについて、多くの意見が出され、議論が行なわれた。その中で、

- ・中止時の見積もりが確定していない現状で、決議を取るのには早すぎるのではないか？
- ・報告書に広告が多く載せられるように工夫できれば(プログラムは、広告によって黒字を出している)、会計を改善できるのではないか？
- ・ジェネシス側と話し合うことで、改善できるのではないか？

というような意見が出た。これらを踏まえて、このまま中止の決議を行なうか採決を行なったところ、(22/26校)で、もっと議論を行なったほうが良いと決定した。

第2回総会で議論できるように、見積もりなどを出し、幹事会で議論していく予定。

9. 2006年度矢板インカレ(ミドル・リレー競技部門)実行委員会報告

(1) 矢板インカレ(ミドル・リレー)予算案

資料「矢板インカレ予算案」参照。

過去のものを参照しているため、今後も修正を行っていく可能性がある。

(2) 矢板インカレでの宿泊地区

資料「矢板インカレでの宿泊に関して」参照。

宿泊地に関しては、幹事会で議論を行い、決めることになった。その後、実行委員会側で、学生側からの意見(ミーティングできるような大きな部屋が欲しい等)を汲んで、ある程度反映させる予定。

進捗状況

要綱1を公表し、現在、要綱2を作成中。

宿泊地に関してなどのことで、学生側と実行委員会側との連絡役が欲しい。

これに関しては、事業部長が行う予定。

10. 下野インカレの決算報告

幹事会での議論を報告した(第1回幹事会議事録の議題10を参照)。

謝罪文がまだ届いていないので、3月総会にて公開できるように動いていく。

11. 下野軌道の知的所有権の有償譲渡について

幹事会での議論を報告した(第1回幹事会議事録の議題11を参照)。

12. 後夜祭・講習会に関するアンケートについて

幹事会での議論を報告した(第1回幹事会議事録の議題15を参照)。

13. 2006年度新入生勧誘に関するアンケートについて

資料「新歓アンケート集計結果」参照。

他大が行っていることを知ってもらいたい、新歓に活かしてほしいという観点で行った。今後も継続して行う予定。

14. 平成19年度日本学連役員の募集及び承認

各部局が宣伝を行った。

15. 学連業務の割り振りについて

今までは、学連の仕事(インカレの開会式・閉会式手伝い、など)は、特定の学校に依頼して、その学校に対応してもらっていた。ちゃんとシステム化されていないため、依頼する側もされる側も困っていた。

今後は、学校単位の当番制で行なっていきたい。そのために、正式な文章を作成して残す。3月総会で文章を提出する予定。

方法

各地区学連単位で仕事を割り振っていく予定。その後、各地区学連内で、どの学校が仕事を行なうかを定める。

16. 会計中間報告

資料「会計中間報告」参照。

実際の収支は、資料のものに、下野インカレの黒字約264万を足した金額になる。

収入の不明分は、通信欄に何も書かれていなかった振込みの中で、まだ用途が不明のものの累計金額。

17. 幹事会報告

- ・6月と8月に幹事会を行なった。今回報告しているものは、その時に議論された。
- ・議論の方法について新しいもの(メッセージャーなど)を検討中。
- ・例年4回なのだが、今年は5回ほど幹事会を開くかもしれない。

18. 理事会報告

第1回幹事会議事録の議題17、第2回幹事会幹事会議事録の議題11を参照。

19. 技術委員会報告

- ・学連合宿の開催(第2回は延期して第3回に移行する予定)
- ・インカレのシード選手の推薦
- ・ユニバーシアードの派遣(米谷・坂本・今井・茂木が報告を行なった。)

20. テレインコントロールワーキンググループ報告

特になし。

21. 各部局報告

【会計】

中間会計を公表

【事業部】

後夜祭・講習会に関するアンケートの集計

後夜祭・講習会改革案を作成中

【広報部】

HP の更新

第 1、2 回幹事会議事録を作成

現在、いぶき・HP 等の見直し検討中

【普及部】

新歓アンケートを公表

インカレ参加人数を増やすためにいくつか試みを行う予定

OL の宣伝、指導や説明のマニュアル作成も行う予定

【事務局】

5m×60cm の新しい横断幕を購入した

インカレロングの旧テレインマップを各校に送付

6/30 分までの加盟・加盟員登録完了

地図などの各種販売

22. 地区学連活動報告

第 1 回幹事会議事録の議題 19、第 2 回幹事会議事録の議題 12 を参照。

23. その他

特になし。

24. 次回総会日程

春インカレ翌日(3/12)、後夜祭会場周辺で行う予定。